

看護業務実態調査の結果について（前回の宿題事項）

看護師が行う医行為の範囲に関する研究（速報）

（平成22年度厚生労働科学特別研究事業 主任研究者 防衛医科大学校教授 前原正明）

資料4-1 施設区分別回答状況、散布図

1. 特定機能病院
2. 特定機能病院以外の病院
3. 診療所（有床診療所）
4. 訪問看護ステーション

資料4-2 看護師・認定看護師・専門看護師別回答状況、散布図

看護師（専門看護師と認定看護師を除く）・認定看護師・専門看護師別

資料4-3 病床区分別回答状況、散布図

1. 20～199床
2. 200～499床
3. 500床以上

資料4-4 医療処置項目別回答状況

1. 「現在看護師が実施」の降順リスト（医師・看護師）
2. 「今後看護師の実施が可能」の降順リスト（医師・看護師）
3. 「今後について」図（医師・看護師）

資料4-5 「現在看護師が実施」から「今後看護師の実施が可能」へのベクトル図

全体、カテゴリー別

資料4-6 「現在看護師が実施していない医行為についてその理由」

及び「看護師が実施している状況」に関する集計結果

資料4-7 第3回チーム医療推進のための看護業務検討ワーキンググループ訂正資料

次回ワーキンググループ提出予定

- 「現在看護師が実施」の回答割合が低い項目に「現在看護師が実施」と回答した回答者の属性分析

※この結果は速報値により、今後変更の可能性があります。